



全日本社会貢献団体機構(AJOSCC)発行

AJOSCCかわら版

vol.6

平成25年度通常総会を開催

全日本社会貢献団体機構平成25年度通常総会が、5月24日(金)13時より第一ホテル東京において、会員、名誉顧問、専務理事、理事、監事、参与、常任幹事及び昇遊協役員、賛助会員の約140名の参加のもと開催されました。

冒頭、堀田力会長から、「甚大な被害を及ぼした東日本大震災の復旧・復興は、まだ先が見えない厳しい状況であります。今年度、当機構に寄せられた被災地救援活動への助成金申請は件数・額ともに倍近く寄せられており、当機構への期待が高まっております。社会的弱者を暖かく包み込む社会貢献活動を全国で展開することが強く求められています。」との挨拶がありました。

総会では平成24年度の事



青松英和理事長



堀田力会長



平成25年度通常総会の模様

業活動、平成25年度の事業計画・予算について審議が行われ、全議案賛成多数で承認されました。また、社会貢献活動審査委員会委員長代行の脇田直枝理事から第8回社会貢献大賞の審査結果、梁川康成筆頭理事から平成25年度助成事業の選考結果についてそれぞれ報告がありました。

最後に、青松英和理事長から、「本日決定した平成25年度の事業計画・予算に基づき、より充実した社会貢献活動を展開していきたいと存じます。会員である各都府県方面組合の皆様のご更なるご支援・ご協力をお願い申し上げます。」との挨拶があり、盛会のうちに閉会しました。

長澤理事の退任について

当機構創立の平成17年12月から理事を務められた、長澤和俊理事(早稲田大学名誉教授、文学博士)が申し出により退任されました。長澤理事は、シルクロード史をご専門とされ昭和41年シルクロード踏査隊の副隊長を務められた東洋史学者で、理事就任以来7年半、各地で開催された社会貢献フォーラムに参加していただくなど、さまざまご指導・ご助言をいただきました。本欄をお借りして、深く感謝申し上げます。